



号外
(福岡県版)
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp

民主党福岡県参議院選挙区第2総支部
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-19-14 ビーエスビル博多7階E号
TEL 092-433-0551 FAX 092-433-0552 tsutomu_ookubo02@sangiin.go.jp
参議院議員 おおくぼ つとむ
総支部長 大久保 勉

年金基金の資金運用は大丈夫か

大久保勉議員が現在の問題点を指摘

抜本改革が急務

老後の安心を保証する年金制度のうち、厚生年金(加入者1万8000人)が、基金(加入者460万人)の資産運用の問題点が明らかになりました。

年金給付債務の合計に比べて、積立金が少ないのが、現在の掛け金を上げるか、将来の年金を少なくするなどの対策が必要となります。資産運用で増やす方法もありますが、現在の給付債務の前提としている予定利率5.5%ですらほとんど遠い状況にあることから困難です。

これに関して、一部の厚生年金基金が、リスクの高い商品に投資していたことも重要です。福岡県でも、九

州石油業厚生年金基金(加入者1万8000人)が、信託銀行の勧めで不動産ファンドへ投資し、約263億6千万円の損失を出したことが分かっています。

この年金基金の現状については、4月21日の参議院の財政金融委員会で大久保参議員が、年金の積立不足、信託銀行の行動、損失処理の方法などを質問しました。「社会保障全体のなかでの抜本改革が急務」と大久保参議員が迫ったところ、政府は制度構築の必要性を認めました。今後は民主党でも、財政や金融、経済や産業なども含めた多くの観点からの議論が始まる予定です。

厚生年金基金の資産運用

積立金合計 15.2兆円
給付債務合計 15.8兆円
差額 -0.6兆円

予定利率5.5%で増やす前提
しかし、実態は・・・

過去10年の実績 -0.5%
過去20年の実績 2.3%

目標と大幅に乖離

6.5兆円の積立不足か

(予定利率1.5%で計算)

参議院財政金融委員会での大久保勉議員



東日本大震災、復旧へ第一歩

第一次補正予算成立

～総額4兆153億円～

民主党・政府は、東日本大震災からの早期復旧に向け、第一次補正予算(総額4兆153億円)を編成し、関連する特別立法とともに5月2日に成立させました(補正予算の詳細は裏面)。被災地の復旧を一刻も早く行うため、大型連休中の国会審議という異例の展開になりました。

この他にも、税制の特別措置や金融支援の対策などを参議院財政金融委員会でも議論しました。民主党筆頭理事の大久保参議員は、「東北の自治体が大きなたまげを受け取るなか、被災者支援の役割を国がしっかりと果たすべきです。財政や金融の分野では、二重ローン対策などを早期に立案していきます。」と語りました。

第一次補正予算の主な内容

【弔慰金・見舞金の支給】 ○遺族への災害弔慰金等 485億円 【被災者の生活再建】 ○仮設住宅の設置 3,626億円 ○住宅全壊世帯に基礎支援金 (10万世帯分、最高100万円) 520億円 ○災害援護貸付、生活福祉貸付事業 606億円 【インフラの復旧】 ○災害対応公共事業 1兆2,019億円 【学校施設の復旧や児童の心のケア】 ○学校施設等の復旧 2,450億円 ○就学支援、奨学金拡大、授業料減免	189億円 ○児童生徒の心のケア、スクールカウンセラーの緊急派遣 30億円 【雇用の確保や保険料の負担軽減】 ○雇用調整助成金の拡充 7,269億円 ○雇用保険の延長給付の拡充 2,941億円 ○医療・介護・障害福祉の負担軽減 1,142億円 【中小企業の再生】 ○中小企業等の資金繰り支援策・保証協会の緊急保証 事業規模5兆円	・日本公庫、商工中金の特別貸付 事業規模2.25兆円 ・危機対応貸付 事業規模2.8兆円 【農林漁業の再生】 ○農地、用水施設復旧 689億円 【がれきなど膨大な廃棄物を処理】 ○災害廃棄物の円滑な処理 3,519億円 ○ごみ処理施設の回復 164億円 【その他】 ○自衛隊、緊急消防隊、警察、海上保安庁活動経費 2,593億円 ○地方自治体への特別交付税 1,200億円
--	---	--

統一地方選挙特集(後半)



当選の報に万歳をする古賀敏久さん夫妻

大久保勉議員の元秘書、古賀敏久さんが久留米市議選で初当選

久留米市議会選挙に挑戦していた古賀敏久さん(写真)が初当選を飾りました。古賀さんは大久保勉参議院議員の同級生で、初当選の時から公設第一秘書を務めてきました。「久留米の良いところも問題点も熟知しています。この街を暮らしやすくするため、今がスタートです。」と述べました。

大久保勉参議院議員も、「私を長い間支えてくれた古賀さんの当選は本当にうれしいです。県議会議員の中村せいじさんとともに、故郷のために頑張ります。」と喜びを語りました。

また、大牟田市議会選挙で松尾哲也さん、森田義孝さん、飯塚市議会選挙では道祖満さんなど、民主党の公認・推薦候補が各地で当選しました。

あなたも民主党に参加しませんか？

民主党の運営と活動を支え、ともに行動する<党员・サポーター>を募集しています。

党员は、民主党の理念と政策に賛同する18歳以上ならどなたでもなれます。党費は年間6,000円です。サポーターは、民主党を応援する18歳以上ならどなたでもなれます。会費は年間2,000円です。ご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

==== 編集後記 ====

関東大震災の復興を指揮した後藤新平が脚光を浴びています。危機におけるリーダーシップの重要性が評価されているのでしょう。今の民主党・政府の行動も、現在はもちろん、100年後の人々から検証されるわけで、責任は重大です。(M)

民主党福岡県参議院選挙区第2総支部

福岡事務所

国会連絡先

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-19-14
 ビーエスビル博多7階E号室
 TEL 092-433-0551 FAX 092-433-0552

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
 参議院議員会館1108号室
 TEL 03-6550-1108 FAX 03-6551-1108